

補助事業番号 24-1-148

補助事業名 平成24年度 地域ふれあい活動 補助事業

補助事業者名 京都市立朱雀第三小学校

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

伝統文化の継承と地域の活性化

小学生を対象に自らの地域に伝わる伝統芸能を習得させることで、地域の方々とふれあい、伝統芸能を継承すること、地域に対する愛着心をもつこと、コミュニケーション能力を高めることを目的とする。

(2) 実施内容

小学生の伝統芸能継承

2 予想される事業実施効果

近年、大人と子どもの心の交流の重要性がさかんに言われている。その中で地域に伝わる伝統芸能の継承や地域での発表会を通して、児童と地域の方々との間に確かに温かい心の交流や一体感が生まれることが考えられる。また、子どもたちには自分の住む町で発表会を行うことによって、地域社会に貢献しようとする心情が育成されること、及び自分たちの手で我が国固有の伝統文化を継承し、守っていこうとする態度が育成されることも期待できる。また、この事業を展開することで後継者不足が問題となっている「壬生念仏六斎講中」の後継者を育成することができるだけでなく、資金不足によってなかなか充実させることができている道具を新調することも可能となる。また、年間を通して子どもたちと大人がふれあう中で、絆や一体感が生まれ、健全な心身を育成することができる。

毎年、校区内の壬生寺においては、お盆に法要が営まれ、その一つとして子どもたちによる「壬生六斎念仏」も発表する機会を与えられている。また、毎年9月に行わ



れる「朱三ふれあいまつり」と称する地域の最大イベントにも参加・発表するよう要請を受けている。京都の風物詩「祇園祭」の鉾町（綾傘鉾）とも交流しており、大勢の観光客の前で壬生六斎を発表するよう依頼も受けている。

これらのイベントに出演することは、子どもたちにとって自信を得る大きな経験になるだけでなく、J K Aが伝統

【地域「ふれあいまつり」での公演の様子】

芸能や交流活動をバックアップしていることをPRする絶好の機会であると捉えている。



【祇園祭 綾傘鉦での公演の様子】



【壬生寺での公演の様子】

3 本事業により作成した印刷物等

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

所属機関名： 京都市立朱雀第三小学校

(キョウトシリツスザクダイサンショウガッコウ)

住 所： 〒600-8812

京都府京都市下京区中堂寺北町23番地

代 表 者： 役職名 校長 (コウチョウ) 小林一弘 (コバヤシ カズヒロ)

電 話 番 号： 075-312-3203

F A X： 075-312-3343

E - m a i l： ka-kobayashi@edu.city.kyoto.jp

U R L： <http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=103206>